

たかまつ 農業委員会だより

第 66 号
令和 5 年 1 月 1 日
編集 農業委員会だより
編集委員会
発行 高松市農業委員会
TEL 087-839-2662



高松盆栽の郷フェスタ 2022
10 月 22・23 日 高松盆栽の郷(国分寺町)



- 市長に改善意見書を提出
- 新農業委員の紹介
- 農業相談会開催のお知らせ
- 農業委員の改選について
- 定例総会日程と申請書締切日のお知らせ
- 市民税課からのお知らせ
- 農地賃借料情報
- 東讃農業改良普及センターから
- 農林水産課から

内 容

また、今年は農業委員・推進委員の改選の年に当たります。これまで実施してきた農地集積や遊休農地対策等につきましては、新委員の方々にも引き続き取り組んでいただきたいと思います。皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

一方、国内では農業経営基盤強化促進法が改正されたことにより、令和 5 年度から 6 年度にかけて、新たな農地・農業に関する地域計画や目標地図の策定が求められており、本市農業委員会も、市の農林水産部局と協力して、これらの策定に取り組んでまいります。

明けましておめでとございます。
平素より、農業委員会業務に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
振り返れば、昨年はロシアのウクライナへの軍事侵攻により、小麦などの輸出が滞り世界的に食料の安全保障が脅かされ、加えてエネルギー不足による燃料価格の高騰や、肥料、飼料、農薬などの農業資材の価格高騰が私たち農家の経営を直撃した年でありました。



高松市農業委員会
会長 三笠 輝彦

ごあいさつ

市長に改善意見書を提出

10月19日、「令和5年度高松市農地等利用最適化推進施策等に関する改善意見書」を、農業委員会から大西市長へ提出しました。



三笠会長から大西市長に改善意見書を提出

この改善意見書は、地元の農家からの要望や意見を、農業委員と農地利用最適化推進委員が持ち寄り、整理・集約したものです。

市長へ意見書の概要説明を行った後、農業委員会の役員と市役所の関係部署の所属長との間で意見交換会を行い、今回の改善意見が令和5年度の農業関係事業の予算措置に反映

されるよう重ねて要望しました。

内容は、昨年から継続案件のほか

「農地の利用権設定手続きの一本化」・「農地の適正管理への取組強化」・「水田活用交付金制度についての国への要望」・「新規就農支援制度の活用支援」・「女性農業者への支援」などを新規又は拡充項目として挙げています。

改善意見の詳細につきましては、高松市ホームページの「農政課→農業委員会の概要→農政活動状況」でご覧いただけます。

新農業委員の紹介

前委員のご逝去により欠員を生じていた農業委員に、新しい委員として白井一美氏が選出され、昨年9月22日に大西市長より任命されました。白井委員には、これまで農地利用最適化推進委員を務めていた庵治地区を引き続き担当していただきます。

農業委員
白井 一美
(庵治)

農業相談会開催のお知らせ

区分	日時	場所	対象区域
第1	1月31日(火) 10時～11時30分	J A香川県高松市 中央一宮支店	旧市域・鶴尾・太田・多肥 仏生山・一宮・女木・男木
第2	1月18日(水) 13時30分～15時	牟礼コミュニティ センター	牟礼・庵治
	1月30日(月) 10時～11時30分	古高松コミュニティ センター	木太・古高松・屋島
第3	1月30日(月) 13時30分～15時	J A香川県中央地区 営農センター	前田・川添・林・三谷
第4	1月19日(木) 13時～14時30分	塩江コミュニティ センター	塩江
	1月27日(金) 13時30分～15時	J A香川県川東支店	香川
第5	1月13日(金) 9時30分～11時30分	香南コミュニティ センター	川岡・円座・檀紙・弦打・ 香南
第6	1月18日(水) 10時～11時30分	J A香川県高松市 西部鬼無支店	鬼無・香西・下笠居・ 国分寺
第7	1月31日(火) 13時30分～15時	J A香川県川島支店	十河・川島・東植田・ 西植田

農業相談会開催のお知らせ

農地の貸し借りを希望の方は農業相談会にご来場ください。貸し手と借り手の双方が一緒に来場ください。当日ご来場が難しい場合は、相手方又は第三者に委任することも可能です。農地の貸し借り以外のご相談もお

受けしています。詳しくは農業委員会事務局までお問い合わせください。ご来場の際は、マスクの着用、検温、消毒にご協力をお願いします。なお、急ぎの日程の変更や開催中止となる場合がありますので、ご来場の際は、事前に農業委員会事務局までご確認ください。

農業委員会定例総会開催予定

日程	申請書の提出期限	日程	申請書の提出期限
R5.2/10(金)	1/20(金)	R5.6/12(月)	5/22(月)
3/10(金)	2/20(月)	7/10(月)	6/20(火)
4/11(火)	3/20(月)	8/10(木)	7/20(木)
5/12(金)	4/20(木)		

農地に関する許可等、申請書類の審査に時間を要する場合がありますので、提出期限に関わらず、事前に協議くださるようお願いいたします。

令和5年7月には農業委員会の委員改選が行われます。

委員候補として青年農業者、認定農業者などの担い手はもちろんですが、地域農業、農村振興に取り組む住民、女性などが挙げられています。

令和3年度の女性委員の割合は、全国平均12.3%に対し、香川県が8%と全国最下位です。国の第5次男女共同参画基本計画では、女性の登用により新たな視点と、男性だけでは持ちえなかった経験や、新たな情報網等がもたらされる効果を期待するとされています。

農業や地域活動に取り組みされている女性の皆さん、地域農政に女性の意見が反映されるよう、農業委員として活躍してみませんか。

農業委員の改選について

市民税課からのお知らせ

農耕作業用自動車には、**緑色ナンバー**が必要です。

乗用トラック等所有者は、高松市市税条例等に基づき、軽自動車税（種別割）の申告を行い、交付される**緑色ナンバー**を所有車両に取り付けなければなりません。

※公道を走行する、しないに関わらず申告が必要です。

【申告に必要なもの】

・来庁者の本人確認書類（運転免許証など）

・メーカー名、種類、排気量、車台番号がわかるもの

（販売証明書など）

また、所有者（4月1日現在）の方は、1台につき年額2400円の軽自動車税（種別割）を納付していただきます。ご理解とご協力をお願いします。

市民税課軽自動車税担当
市役所2階14番窓口
電話 087-839-2233

全国農業新聞

購読ご案内

週刊

月4回金曜日発行

月額700円

（消費税込）

購読のお申込みは
農業委員会事務局まで

TEL 839-2662

地域別農地賃借料情報（田10a当たり 単位 円）

地区名	平均額	最高額	最低額	データ数		地区名	平均額	最高額	最低額	データ数	
				有償	無償					有償	無償
鶴尾	4,900	5,900	3,900	2	2	塩江	7,000	15,500	3,200	10	24
太田	9,100	9,800	8,500	2	3	川岡	5,000	26,600	2,500	51	36
仏生山	1,800	1,800	1,800	1	11	円座	5,800	15,600	3,000	8	30
多肥	3,700	10,000	1,500	9	28	檀紙	8,100	15,000	2,600	22	79
一宮	5,300	20,000	2,500	22	63	弦打	5,200	10,000	3,000	14	13
木太	—	—	—	0	2	香南	5,000	9,300	2,200	39	93
古高松	8,300	17,000	6,000	9	37	鬼無	6,300	20,000	1,800	17	15
屋島	—	—	—	0	0	香西	3,900	6,800	1,800	6	5
庵治	—	—	—	0	7	下笠居	8,500	15,800	4,300	27	13
牟礼	4,700	6,000	2,800	3	42	国分寺	7,700	21,600	1,100	89	45
前田	5,300	7,900	2,500	4	71	十河	5,100	10,000	700	33	80
川添	3,000	5,000	1,700	3	31	川島	5,700	15,000	2,000	38	111
林	7,200	10,400	4,800	15	94	東植田	3,200	5,000	2,000	5	45
三谷	9,000	15,000	2,000	13	61	西植田	6,700	11,800	4,000	8	108
香川	9,000	18,700	1,800	24	60	合計	6,400			474	1,209

・令和3年3月31日から令和4年10月31日までに農業経営基盤強化促進法により公告された賃借における賃借料の水準は上記のとおりです。（記載のない地区については賃借データがありません）

・平均額は、有償賃借のデータのみを用いた平均値です。無償賃借のデータは平均額に反映していません。

（注）この賃借料情報は、残存小作地の標準小作料のことではありません。

農地の賃借は 香川県農地機構に お任せください♪ お問い合わせはこちら

農地機構

検索

東讃農業改良普及センターから

地域で頑張る農業者を紹介します
〜兄弟で庵治の農地を守ります〜

高松市庵治町でブロッコリー、ニンニク等を栽培している大須賀顕大さん、友輔さん兄弟を紹介します。

兄の顕大さんは、県立農業大学校で学んだ後、綾川町内の農業法人で約2年間、露地野菜の栽培に携わり、平成29年に実家のある庵治町で就農されました。ブロッコリー等の露地野菜を中心に経営を開始し、令和4年には、高松市の認定農業者の認定を受け、経営面積は約2.4ヘクタールにまで拡大しています。

一方、弟の友輔さんは、北海道の農業専門学校を卒業後、高松市内の農業法人で露地野菜の栽培技術を習得し、令和2年に同じく庵治町で就農されました。又、同じ年に高松市から認定新規就農者の認定を受け、約1.5ヘクタールの農地でブロッコリー、ナス等を栽培されています。農業経営は別々ですが、収穫など忙しい時期にはお互いに時間を調整し、

協力しながら作業を行っています。

地元にとって農業はなくてはならない産業で、二人は庵治町における貴重な担い手です。地元の小中学校で農業の素晴らしさを伝えたり、社会福祉法人との農福連携にも取り組み、これまで多くの人々が守ってきた農地が荒れないよう兄弟で助け合いながら楽しく農業経営を行っています。

東讃農業改良普及センターでは、農業経営の安定と発展に向け、規模拡大や農地の集約化に関係機関と連携しながら支援して参ります。



兄の顕大(あきひろ)さん(左)、弟の友輔(ゆうすけ)さん(右)

農林水産課から



たかまつ食と農のフェスタ 2023

★開催日時

令和5年2月25日(土)

(午前9時30分〜午後4時)

2月26日(日)

(午前9時30分〜午後3時)

★開催場所

サンメッセ香川 大展示場

★開催内容(予定)

◆産直・高松産「こじまん市」

生産者による対面販売

◆ミカン・イチゴ・園芸品評会展示

※新型コロナウイルス感染対策を

行いながら実施します。人数制

限等を行う場合がありますが、

ご了承ください。

【同時開催】

フラワーフェスティバルかがわ

2023

ぜひご来場
ください!



学校給食に高松産「こじまん品の牛肉(オリブ牛)」が登場しました!

高松市内の学校給食に、オリブ牛を使用したメニューが登場しました。「オリブ牛の肉じゃが」、「オリブ牛のハヤシライス」、「オリブ牛の炊き込みご飯」に使用され、児童や生徒たちは、柔らかで味わい深いオリブ牛に舌鼓を打ち、地元の味を堪能しました。

オリブ牛は、オリブ採油後の果実を与えて上げた香川県産黒毛和牛で、柔らかな肉質と、後味の良い脂質が特徴です。

この事業は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したもので、高松産「こじまん品」として認定されている「牛肉」をはじめ、「ミカン(小原紅早生)」、「キウイフルーツ(香緑)」、「ナバナ」、「ブロッコリー」等計6品目が高松市内の小中学校と市立中学校の学校給食に提供される予定です。

学校給食を通じて高松市の「こじまん品」を知り、地産地消や子どもたちの食育につながることを願います。